



7月号

# 学校だより

育ち学ぶ当事者 支える当事者 下福田小学校

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 健康で明るい子
- がんばる子

令和6年7月1日

## それぞれの当事者として

学校長

7月になりました。早いもので一学期も終わりです。子供たちは学習のまとめに向け、頑張っているところです。学期末に配られる通信表をご覧になりながら、励ましていただければと思います。

さて、一学期が終わると子供たちにとって楽しい夏休みがやってきます。学校ではできない経験をたくさんする中で、それぞれの成長につなげてくれることを期待しています。また、出かけることだけではなく、この地域ならではの豊かな自然に触れたり歴史に気付いたり、催しに参加することも貴重な時間の過ごし方です。終業式でも伝えるつもりですが、事故にだけは気を付けて、楽しく過ごしてほしいと思います。

以前、研修会の折に講演を聞く機会がありました。その中で出てきた「当事者意識」という言葉が、自分にはとても響きました。OECD（経済協力開発機構）が2030年に向けた教育のあり方をまとめた中で、将来世代の子どもたちに必要とされるのが「Agency」であり、その訳語にあたるそうです。便利になった現代の世の中においては、人任せになってしまうことが多いように感じることもあります。与えられることをこなすだけではなく、すべてのことに対して自分のこととして考え、自己決定していくことが、これからの子供たちに求められていくものなのではないかと思っています。

学校だよりの表題の部分に掲げてありますが、〈育ち学ぶ当事者〉である子供たちを〈支える当事者〉である大人が見守る環境は、成長していく上で大切なことであると考えます。学校は〈学びを支える当事者〉として、しっかりと役割を果たせるよう努めてまいります。学校ホームページにも「下福田小学校 グランドデザイン」として挙げていますので、ぜひご覧ください。

### 子供たちの安全管理について

子供たちが学校生活を過ごす上で、気がかりな点を挙げてみました。

- 遅刻・早退時は保護者同伴が原則（交通事故や連れ去りなどを防止するため）
- 過度な薄着や肌を出すような服装（学区に不審者がやってくることもあり得ます）
- ピアスは怪我のリスクがあります（学校では子供たち同士の接触する機会が多いです）
- SNS等の利用は慎重に（目の届かないところで犯罪に巻き込まれることもあります）

ご家庭の事情や価値観ともかかわる部分もあるかとは思いますが、安全確保を目的として、可能な範囲でのご協力をお願いします。